

講演会：『駆ける』を生んだ稲田幸久の頭の中

～おしえて稲田先生！ 『駆ける』誕生秘話から仕事との向き合い方まで～

北広島町図書館（広島県北広島町）URL: <https://www.town.kitahiroshima.lg.jp/site/toshokan/>

テーマ

図書館と書店等が連携して行う特色ある読書活動・行事

取組概要

地元ゆかりの武将が登場する小説『駆ける 少年騎馬遊撃隊』の著者である稲田幸久氏をお招きし、図書館内で、稲田氏を講師として、作品の誕生秘話、作家という職業についての思い、一冊の本が人々に読まれるまでの過程などについてお話いただく講演会を実施した。また、同日地元の企業が企画した、稲田氏とともに町内の歴史館や小説の登場人物の墓所を散策するツアー（「稲田さんと巡る『駆ける』ツアー」）も行われた。

取組詳細

■ 講演会等の概要

日時：令和5年3月12日（日）13:30～

場所：北広島町図書館 本館多目的ホール

講師：稲田 幸久氏

（2021年「広島本大賞」受賞作『駆ける 少年騎馬遊撃隊』著者）

演題：『駆ける』を生んだ稲田幸久の頭の中

参加者：約60名

〈内容〉

- 講演 『駆ける』誕生秘話、著名作家等とのエピソード
「広島本大賞」受賞後の“おれい旅”
作品を生み出す力、執筆スタイル など
- 質疑応答
- サイン会

■ 実施に当たっての工夫

- 地元の企業（有限会社 大朝交通）と協力し、企業によるゆかりの場所の「散策ツアー」のあと「講演会」を実施することで、一日を通して作品を体感出来るスケジュールの計画
- 様々な媒体（町内の公共施設や商店へのチラシの配架、町や図書館のSNS、武将の等身大パネル（戦国の庭歴史館から借用）、ケーブルテレビ等）を活用した広報の実施
- 会場内で、関連図書や関連地域の観光協会から提供いただいたパンフレット等を展示するとともに、地元の歴史館（戦国の庭歴史館）が様々なグッズ（冊子、武将印、玉鋼など）を販売



講演会全体の様子



講演会チラシ



記念撮影

基本データ

（数値は令和5年現在）

住所

広島県山県郡北広島町新庄
1031-1

人口

（図書館が所在する市町村）
1.7万人

職員数（うち有資格者数）

15人（2人）

蔵書数

約11万冊

取組の成果と今後

■ 著名人を招き、他のイベントと連続性のある事業として実施することで、普段利用の少ない層や人々の図書館利用につながった。

■ 地元にゆかりのある本に関連したテーマを取り上げ、時代小説の面白さや奥深さを伝えたことにより、参加者の読書の幅を広げることができた。

■ 参加者アンケートでは、今後も、作家やプロフェッショナルな人物の話を聞きたいという意見が多くあった。今回、低迷する出版業界を明るくしたいという著者の思いと、利用者を増やし図書館を活性化させたいという図書館の思いの方向性は同じであると実感したことから、今後も同様の企画を行っていきたい。